

## 三重大学医学部クラスターについて（第9報）

2020年8月14日

三重大学医学部クラスターについて、本日8月14日時点の調査状況を報告します。

### 1. 調査状況

このクラスターは、7月23日から25日にかけて関西方面に訪問歴のある1名と、7月23日から24日にかけて和歌山県を訪問した11名の2つの一次感染の経路が考えられています。濃厚接触者も含めて陽性が判明している24名の感染可能期間の行動歴を確認し、現時点で確認ができた濃厚接触者については、全て検査を終了いたしました。

### 2. 医学部としての対応

万一の場合の感染拡大を防ぐために、授業はオンライン以外すべて中止、クラブ活動は当面の間、全面的に休止としています。アルバイト等の学生の学外での社会活動は原則8月30日まで自粛を要請していますが、医学部学生委員会が感染対策や経済的な状況を考慮して、学生に必要な指示をしております。第3回目となる医学部生全員に対する緊急オンラインミーティングを開催し、クラブ活動・社会生活に関する行動規範を、口頭と文章の双方で再度周知徹底するとともに、8月11日から12日にかけて実施した医学部生全体を対象にした新型コロナウイルス感染症に関する健康調査の結果について情報共有を行いました。そして、この健康調査の結果を基に、8名に検査を行い、全員の陰性を確認いたしました。新型コロナウイルス感染症より回復した学生に対しては、三重大学保健管理センターと連携し2週間の経過観察を行っております。本日までに24名中19名が退院いたしました。

医学系研究科長・医学部長  
須藤 啓広